

第96回 全日本男子ホッケー選手権大会

2022年11月18日（金）～11月20日（日）

公式試合記録



公益社団法人

日本ホッケー協会

試合番号	開催日	開始時間	プール/回戦	試合会場
⑫	11月19日（土）	16:45	男子準決勝	大井ホッケー場 メインピッチ

チーム名 岐阜朝日クラブ (岐阜県)	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>Q</td> <td>1</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>Q</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>3</td> <td>Q</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>4</td> <td>Q</td> <td>1</td> </tr> </table>	1	0	1	Q	1	2	1	2	Q	0	0	3	Q	0	0	4	Q	1	チーム名 立命館大学 (京都府)
1	0		1	Q	1	2														
	1		2	Q	0															
	0		3	Q	0															
	0	4	Q	1																

出場時間	背番号	氏名 (GK/C)	G	Y	R
×	1	河邊 皓星			
×	2	山田 翔太			
×	3	井上 拓哉			
×	4	藤井 辰憲			
6	5	加藤 宏明			
×	6	永井 祐真	30		
5	7	高島 寛司			
×	8	田中 世蓮 (C)			
5	12	佐橋 翔太			
6	13	堀江 幸聖			
×	14	縣 諄			
6	15	福田 昇司			
×	18	落合 晴輝			
	20	北河 拓実 (GK)			
5	21	伊帳田 樹			
×	24	千葉 健寛			
×	27	小沢 諒	25		
×	30	吉川 貴史 (GK)			
コーチ					

出場時間	背番号	氏名 (GK/C)	G	Y	R
×	1	佐伯 尚憲 (C)			
×	2	山口 和希 (GK)			
×	3	丸山 彦樹			
×	4	藤沢 颯人			
5	5	道端 良	51		
×	6	山中 基矢			
×	8	岩山 航大	60		
×	9	川村 裕亮			
11	10	松谷 和樹			
×	11	平木 創大			
×	13	高出 大暉			
5	16	古関 健人			
×	17	戸田 樹			
8	18	藤原 光輝			
5	19	加藤 颯大	45		
×	20	川原 大和			
11	22	佐々木 拓人			
5	24	福田 凌大			
コーチ					

監督
藤井 辰憲
アンパイア
野澤 達
スコアリング ジャッジ
増田 久則
T O
中野 典子

監督
松村 誠
アンパイア
加藤 拓馬
タイミング ジャッジ
栗原 崇
リザーブ アンパイア
堀江 紀之

チーム	時間	No.	種類	得点
立命館大学	10	9	FG	0 - 1
岐阜朝日	29	2	PC	1 - 0
立命館大学	47	4	PC	1 - 2

種類：FG = フィールドゴール, PC = ペナルティコーナー, PS = ペナルティストローク

特記事	VUMP 小原 直也
-----	------------

第4試合

岐阜朝日クラブ 1 $\begin{pmatrix} 0 & 1Q & 1 \\ 1 & 2Q & 0 \\ 0 & 3Q & 0 \\ 0 & 4Q & 1 \end{pmatrix}$ 2 立命館大学

得点	岐阜朝日ク:29分(山田、PC)		
	立命館:10分(川村、FG)、47分(藤沢、PC)		
戦評	<p>岐阜朝日のセンターパスで試合が開始された。序盤、岐阜朝日が高いボール保有率をキープするも立命館の固い守りに阻まれサークルインできず。10分左から切り込んだ立命館9番川村が強烈なプッシュでゴール右下に決める。第2Qに入り一進一退の攻防が続くなか、22分立命館が攻め込み24番福田がライン際からのシュートを放つも岐阜朝日GK吉川に阻まれる。29分岐阜朝日がPCを獲得する。2番山田のフリックシュートが鮮やかに決まり、1-1の同点となる。第3Qに入り岐阜朝日がスピードアップし、立命館陣内に攻め上がる展開となるも、立命館は冷静にはね返し、一進一退の攻防を繰り返す。互いに決定的なチャンスを作れないまま第3Qが終了した。第4Qに入り47分立命館はPCから4番藤沢がこぼれ球を叩き込み、勝ち越しに成功する。その後両チーム、大きなチャンスを作れない時間が続く。58分追い付きたい岐阜朝日がパワープレーに出る。60分立命館8番岩山にグリーンカードが出され2分間の退場となる。その後、岐阜朝日が続け様にPCのチャンスを得るがゴールに届かず、試合終了。立命館が決勝に駒を進めた。</p>		
テクニカルオフィサー	中野 典子	アンパイア	野澤 達
ジャッジ	増田 久則/栗原 崇		加藤 拓馬